

市民、環境、社会へ、いかに素晴らしい取組であるかを評価する「緑の認定」  
**SEGES (社会・環境貢献緑地評価システム)** に、  
新たに 1カ所 の企業緑地が加わりました



公益財団法人都市緑化機構（会長 矢野 龍）では、民間事業者が所有、管理する緑地の価値を、その取組が市民や環境、社会にとっていかに素晴らしいものなのかを客観的に評価する「緑の認定」制度 SEGES (シージェス：社会・環境貢献緑地評価システム) を実施しております。SEGESには、3つのシリーズ「そだてる緑」「都市のオアシス」「つくる緑」があり、今回、新たに「都市のオアシス」へ、下記の1箇所を認定緑地として決定しました。

## ■ 都市のオアシス

認定サイト名： PASSIVETOWN (パッシブタウン)

形態： 集合住宅

所在地： 富山県黒部市

事業者： YKK不動産株式会社

「パッシブデザイン」をコンセプトに開発した従業員社宅の再開発事業です。まちびらき当初から、空間の活用に取り組み、緑地の管理・運用も含めて、緑地やコミュニティデザインのモデル事例として高く評価しました。



また、SEGES「そだてる緑」更新審査において、認定ラベル「Superlative Stage (スプラティブ ステージ)」から「緑の殿堂 (Green Legacy)」へと、新たに1箇所を認定しました。

## ■ そだてる緑「Superlative Stage」 緑の殿堂

認定サイト名： 大分テクノロジーセンター 国東サテライト

形態： 工場

所在地： 大分県国東市

事業者： ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社

グループの環境ビジョン基本方針に従い、組織として環境活動に取り組んでいます。35年に渡る緑地管理は、生物多様性の連携機能に十分貢献しています。地域の中心的な企業として、サイト外に活動を広げ、地域社会が抱える問題へ積極的に取り組む姿を評価しました。



## ■候補地選考から表彰までの流れ

| 申込(書類審査)    | 現地審査       | 認定委員会         | 認定式         |
|-------------|------------|---------------|-------------|
| 2018年12月～2月 | 2019年1月～2月 | 2019年3月13日(水) | 2019年10月 予定 |

## ■認定方法 下記委員によるSEGES評価・認定委員会において認定

|        |        |                               |
|--------|--------|-------------------------------|
| 委員長    | 丸田 頼一  | 千葉大学 名誉教授                     |
|        | 仙田 満   | 東京工業大学 名誉教授                   |
|        | 井上 洋   | 一般財団法人ダイバーシティ研究所 参与           |
|        | 海野 みづえ | 株式会社創コンサルティング 代表              |
|        | 斎藤 正一  | 日経BP社 日経BP総研 日経ESG経営フォーラム事務局長 |
|        | 鈴木 敏央  | 鈴木敏央ISO事務所 代表取締役              |
|        | 五十嵐 康之 | 国土交通省都市局公園緑地・景観課 緑地環境室長       |
|        | 宮下 和正  | 公益財団法人都市緑化機構 専務理事             |
| (制度担当) | 寺田 良二  | PwCサステナビリティ合同会社 執行役員          |

(敬称略)

お問合せ先 公益財団法人都市緑化機構 SEGES事務局 担当 柳本・菊池・伊藤  
〒101-0051千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階  
電話：03-5216-7191 FAX：03-5216-7195  
E-mail：midori.info@urbangreen.or.jp

SEGES(Social and Environmental Green Evaluation System)は、企業の保有・創出する緑地事業について、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、地域生態系の保全、良好な景観の保全と創出、地域社会とのコミュニティ醸成や安心・安全な街づくり等、社会や環境に貢献していることから、その都市緑化事業を(公財)都市緑化機構が認定するものです。SEGESでは3つの認定部門『つくる緑』『そだてる緑』『都市のオアシス』から構成され、3月現在でこれまで123箇所の企業緑地を評価してきました。

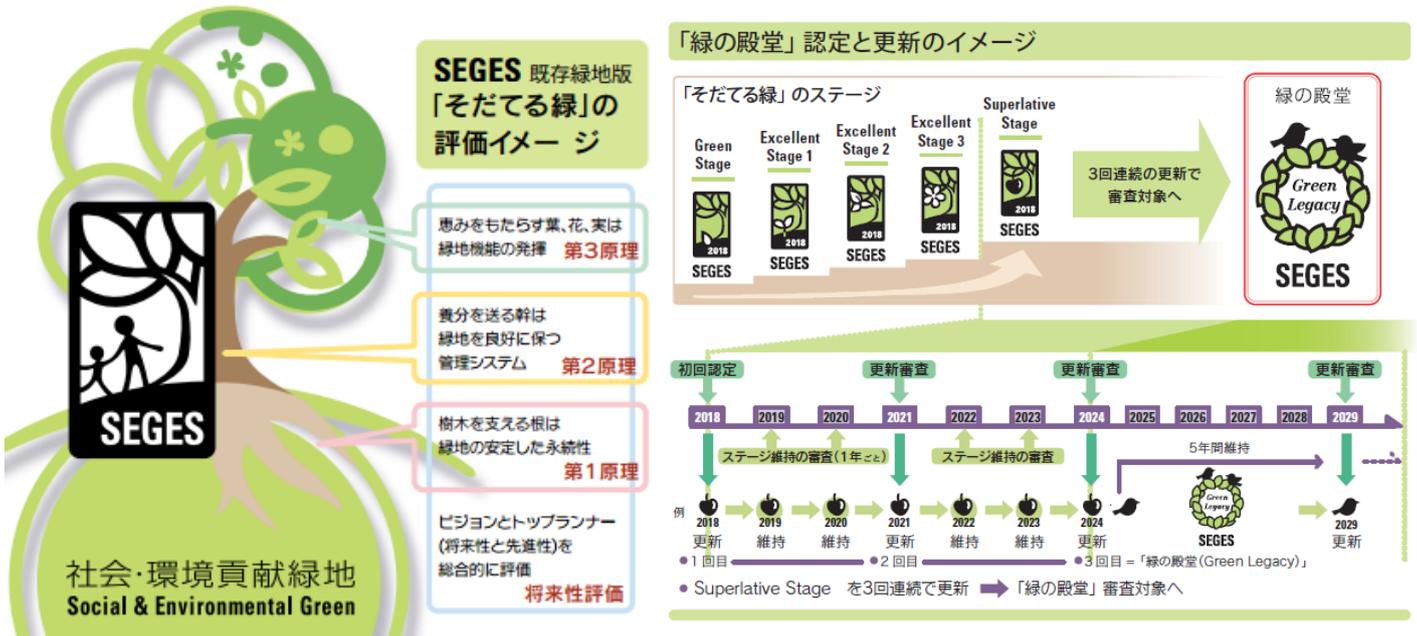
この中で「つくる緑」と「都市のオアシス」は、建設・開発事業者の都市緑化への取組みを評価・認定するものです。

SEGESは政府が定める「生物多様性国家戦略2012-2020」や「低炭素まちづくり実践ハンドブック」、「生物多様性民間参画ガイドライン」等にも記載されている評価システムです。

詳しくは 公式WEBサイトをご覧ください。 <https://seges.jp/>

## ■ SEGES「そだてる緑」 緑の殿堂

- ・ SEGES「そだてる緑」は、事業者が所有する緑地(300㎡以上)の優良な保全、創出活動を認定する。



- ・ 緑の殿堂 (Green Legacy) の定義
  - : SEGES認定を10年以上継続している緑地であり、緑地を通じた社会・環境貢献性が極めて高く、その取組みが、そだてる緑「Superlative Stage」として相応しいと評価され、「Superlative Stage」を3回連続して更新し、他社の模範となる等の功績が認められる緑地。
- ・ 認定 サイト数 /SEGES「そだてる緑」: 24サイト、/内「緑の殿堂」: 5サイト〔2019年4月11日現在〕
- ・ 「緑の殿堂」認定サイト企業
  - : ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)、トヨタ自動車(株)、三井住友海上火災保険(株)、富士通(株)

## ■ SEGES「都市のオアシス」

- ・ 市街地(市街化区域内)に位置し、快適で安全な都市緑化を提供する取り組みを認定する。

|        |   |
|--------|---|
| 公開性    | 一般の多くの人々が利用可能で、アクセスしやすい場所に設置されている       |
| 安全性    | 管理者が明確で日常的な維持管理がなされ、利用にあたっての安全性が確保されている |
| 環境への配慮 | 都市の温暖化の抑制や生物多様性の保全など環境に対する配慮がなされている     |

- ・ SEGES「都市のオアシス」認定 サイト数 : 50サイト〔2019年4月11日現在〕

今後も全国で、「そだてる緑」「都市のオアシス」の普及と認定緑地の拡大に努めてまいります。  
 なお、本事業は住友林業株式会社の特別協賛を頂いております。